

## レクリエーション・サポーター研修講師トレーニング 岡山で開催

レクの価値を正しく伝えることができる魅力ある講師を育てるために

令和2年2月22日(土) 13時から全国4会場の先陣を切って岡山市内の岡山国際交流センターにおいて(公財)日本レクリエーション協会主催の「レクリエーション・サポーター研修講師トレーニング」が開催された。

レク・サポーター研修は、今年度からスタートした制度で、“人々の心を元気にする”レクリエーション支援について、その基礎となるエッセンスを凝縮して伝えるものである。学校や介護、イベントなど様々場所でレクリエーション活動の楽しさと、レクリエーション支援の手法について、体験と解説をとおして学ぶ研修会を全国各地で広げ、レクリエーション活動の裾野を広げていくことを目指している。この講習会は、その研修を担う講師を養成・登録するために開催されたもので岡山会場には、地元岡山県をはじめ山口県、島根県、愛媛県、京都府から参加した33名もの皆さんが熱心に受講された。

講師の松木紀子先生(愛媛県レクリエーション協会事務局長)から、講師トレーニング教本に沿って研修プログラムの内容とねらいなどを分かりやすく解説していただいた。留意点の主なものを紹介すると(1)目に見えない心を元気にするためには、人と人との交流、ゲームの楽しさ、やる気を起こすなどの方法があるが、それを刺激するためにはどうしたらいいのかという技術を全部ではなく一部を、初めてレクにふれた方に伝えていただくことがレク・サポーター研修の大きな目的である。

(2) 研修プログラムは、オリエンテーション(10分)、コミュニケーションを深めるレクリエーション活動の体験(60分)、心の壁を取り除くアイスブレイキングの理解(15分)など3時間の7項目で構成されている。この中で柱になるのは60分のレク活動の体験。講師の立てたゲームで受講生が夢中になって楽しさを満喫できる活動を無駄なくテンポよく展開し、それが終わった後、楽しかったことの裏にはこんな“技”があった、私たちはこういうことを知っているから楽しくできた、という振り返り、いわば“謎解き”を披露してアイスブレイキングへの理解と支援技術のポイントを伝えること。(3) 心の壁を取り除くアイスブレイキングの支援技術として「一指示一動作」と「同時発声・同時動作」に限って伝えて欲しい。次の45分間は、ゲームが出来るだけではなく人の心をつかむにはどうしたらよいか、相手に寄り添うことでコミュニケーションを深め、一人ひとりの信頼関係を築いていくために大切なホスピタリティについて理解を深めてもらう。(4) コミュニケーションを深めるレクリエーション活動の体験活動には、「アイスブレイキングの理解」「支援技術のポイント」「ホスピタリティの理解」につながるものをしっかり組み込んでおくことが重要であること。

講習会の最後は、ワークシートを使って講師になって行うときのレク活動の指導案作成の演習を行った。日レクでは、登録される講師の力を借りて今後5年後に全国で年間4万人のレク・サポーターを誕生させたいという強い意欲をのぞかせていた。



- ↑ オリエンテーション (10分)
- 👣 コミュニケーションを深めるレクリエーション活動の体験 (60分)
- 🗣️ 心の壁を取り除くアイスブレイキングの理解 (15分)
- 📖 支援技術のポイント (20分)
- 🎯 レクリエーション支援の目的 (20分)
- 👤 相手に寄り添い信頼関係を築くホスピタリティの理解 (45分)
- 🔄 全体の振り返り、レクリエーション・サポーターの登録 (10分)



3月7日(土)に予定していた「スポ・レク祭りIN OKAYAMA 2019」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。



## ニュースポーツ体験会

(1) 令和元年11月4日(日)岡山市立中山小学校の体育館で開催された北市民健康づくり中山会議主催の健康市民おかやま21(市民ウォーク、健康相談、ニュースポーツ体験)に県レクからラダーゲッター、スカットボール、バグゴ、スポーツチャンバラが出展した。体育館では、医師会や栄養改善協議会などによる健康相談のほか、足圧バランスによる体力測定が行われ賑わっていた。ウォーキング帰りの市民もニュースポーツに汗を流し、スポーツの面白さや楽しさを体感してもらった。



(2) 令和2年12月15日(日)高梁市民体育館で、小学生や大学生など100名がニュースポーツの体験会に参加した。「オムニキン!」子どもたちの大きな声が体育館に響いてキンボールが宙を飛んだ。体育館1階フロアではディスクゲッター、カローリング、キンボール、チャレンジ・ザ・ゲーム、スポーツチャンバラが、2階ではスポーツ吹矢が行われた。参加を7つのグループ分けして参加者全員が順番に全てのゲームを一通り体験できるようにしていた。それぞれのコーナーでは、指導者によるルールの説明と、細かい実技指導を受けながら、未体験の新しいスポーツに汗を流した。子どもたちにイベントの感想を尋ねると「楽しかった。面白かった。またやりたい。」との声が多く寄せられた。





## 課程認定校学生交流会

令和元年12月7日（土）、第8回岡山県課程認定校学生交流会が環太平洋大学体育館にて開催されました。今年度は、「ふれあいゲーム」「キャッチング・ザ・スティック」「ふれあいレクダンス」「マジック」を実施しました。

県下のレクリエーション課程認定校である玉野総合医療専門学校・環太平洋大学、美作大学、美作大学短期大学の学生110名が参加しました。

この学生交流会は、介護、福祉、体育、教育、保育を学ぶ領域の異なる学生たちが一堂に会し、レクリエーションを通して交流を深め、レクリエーションの魅力を実験する実習の場であり、今年で8回目です。

今年も「お・も・い・や・り」をテーマに、3名の課程認定校の教員がレク財の生かし方や演じ方、支援の方法を楽しいトークを交えながらすすめていき、会場内は笑顔と笑い声が響きました。

人と人が交流して得られる要素を学んだ学生たちが、将来、人と関わる仕事に従事した時、対象者が主体的に学び生活できる日々を保障し支援できる学生を育成することが私たち課程認定校の教員の使命です。今後も実践の蓄積を踏まえたレクリエーション支援について、直接体験を通して獲得できる資質・能力を明確化することを学生たちといっしょに考えていきたいと思ひます。

（美作大学短期大学部 居原田洋子）



## ホームページに掲載するイベント情報の提供のお願い

協会では、平成31年1月、新しいホームページを開設しているところです。

このホームページは、加盟団体の活動を広く紹介するとともに、レクリエーションに関わる岡山県内のポータルサイトとしての役割を果たせるよう、地域レク協会や種目団体の基本情報のほか各団体で取り組んでいるイベント情報を発信できるようにしております。

加盟団体のPRに積極的に活用していただけますので、情報提供をよろしくお願ひします。掲載するイベント情報は、主催、委託、規模の大小を問わず外に活動をPRしたいと思われるものであれば何でも結構です。随時受け付け（原則的にイベントの1ヶ月前まで）ます。



小さな掛金、大きな補償

# スポーツ安全保険®

対象となる事故

団体・グループ活動中の事故 / 往復中の事故

保険期間

令和2年4月1日午前0時から  
令和3年3月31日午後12時まで

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。  
詳しくは、ホームページをご覧ください。



4名以上の団体・グループで  
ご加入ください。

例	死亡保険金	後遺障害保険金	入院保険金	通院保険金
A1、C、A2区分の場合	2,000万円	3,000万円(最高額)	4,000円/1日	1,500円/1日(30日限度)

※事故の日からその日を含めて180日以内の死亡、後遺障害、入院、手術、通院が対象となります。  
※上記に加え、賠償責任保険、突然死葬祭費用保険も付帯されています。

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金(1人当たり)
子ども (中学生以下) ※特別支援学校高等部の生徒を含む	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ※右記年齢の判断は、「令和2年4月1日」と「掛金の支払い手続きを行う日」のいずれか遅い日の年齢を基準とします。 ※A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円
		B 65歳以上	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ※スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円

年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。

公益財団法人 スポーツ安全協会 岡山県支部

〈(公財)岡山県スポーツ協会内〉

〒700-0012 岡山市北区いずみ町2-1-3  
ジップアリーナ岡市内

TEL 086-201-3811

電話受付時間 午前10時～午後5時(土、日、祝日を除く。)



保険の詳細内容、資料の請求は、  
ホームページをご覧ください。  
※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険 検索

この広告はスポーツ安全保険の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社  
担当課 公務第2部 文教公務室  
TEL 03-3515-4346(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和2年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン日本興亜  
大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保  
2019年12月作成 19-TC05719

レク用品のあっせん販売について

・県レク協会では、レクリエーションで使用する用具のあっせん販売を行っています。県レク協会を通して用品を購入する場合にはお得な割引がありますので、是非ご利用ください。

用品は、日本レクリエーション協会サービスセンターのレクリエーションカタログの中から  
お選びください。購入を希望する用品が決まりましたら、注文様式を協会のホームページ  
ダウンロードしてメール又はファックスでお申し込みください。



《問い合わせ&連絡先》



岡山県レクリエーション協会 事務局  
OKAYAMA RECREATION ASSOCIATION

〒700-0012

岡山県岡山市北区いずみ町2-1-3 岡山県総合グラウンド体育館内

TEL & FAX : 086-253-7545

E-mail : info@oka-rec.com http : //www.oka-rec.com

スマートフォンやタブレットなどの画面サイズなどに合わせて自動的に表示サイズが変更されます。

